

報道関係者各位

平成 27 年 8 月 26 日

会社名 株式会社 ノザワ  
代表者名 取締役社長 野澤 俊也  
問合せ先 技術本部 開発部  
TEL03-5540-6511

**30%強度アップ! 大型アルミパネル仕上げを実現!**

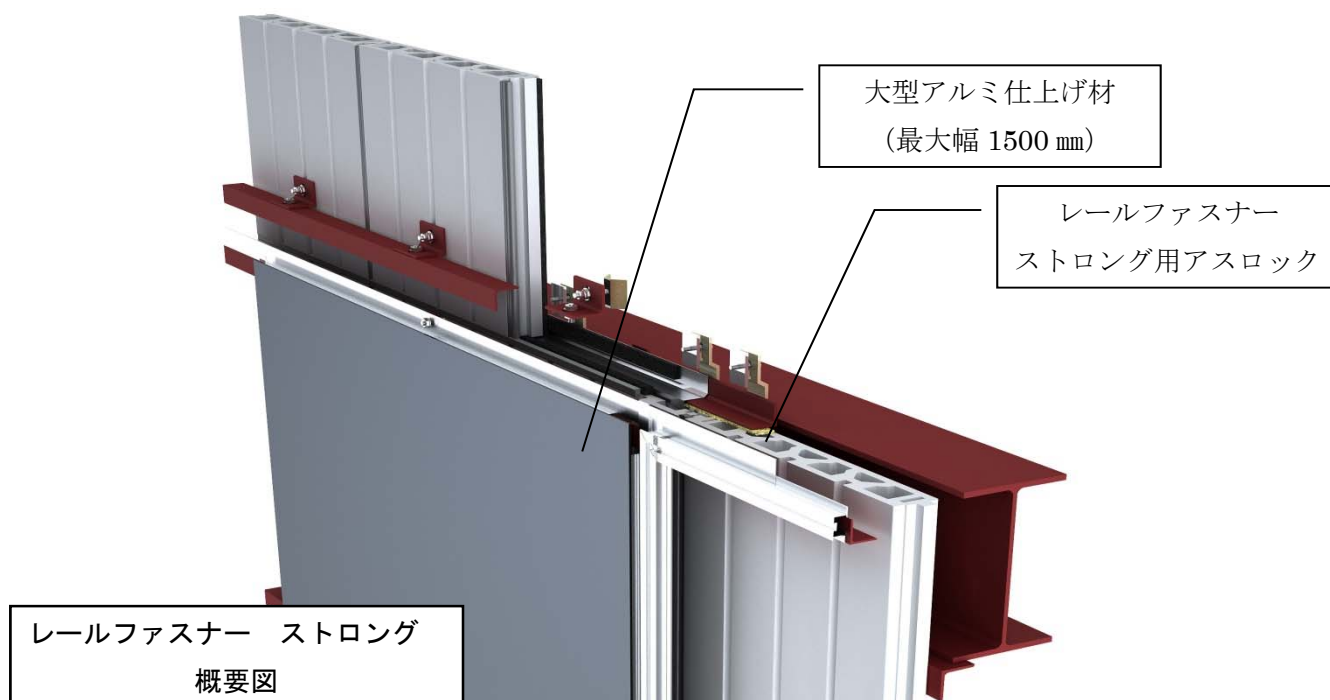
**『アスロックレールファスナー ストロング』を9月より発売**

〈特許出願中〉

株式会社ノザワ（本社：神戸市中央区浪花町 15 番地）は、石材やアルミスパンドレルを乾式で取り付ける「レールファスナー工法（特許第 3905653 号）」に技術的改良を加え、大型アルミパネルを取り付ける事が出来るシステム「レールファスナー ストロング」を開発、9月より発売を開始します。

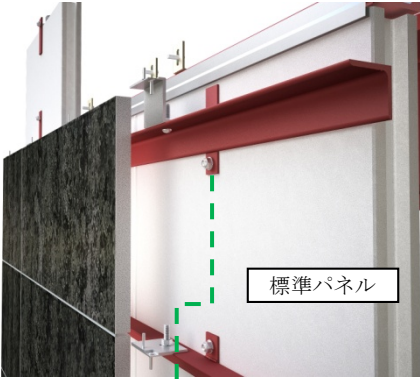
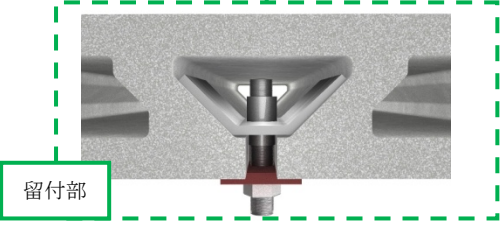
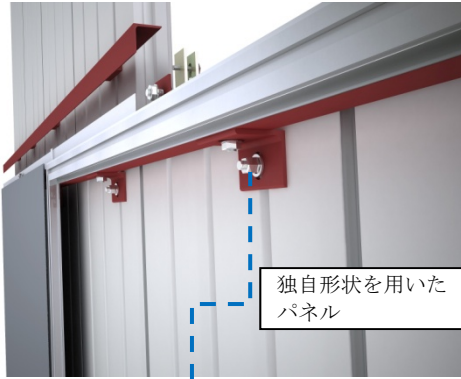
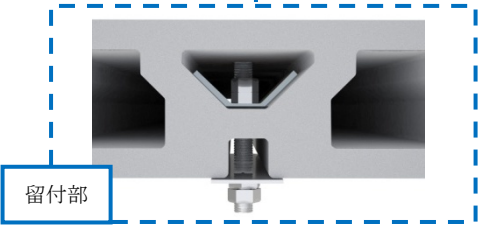
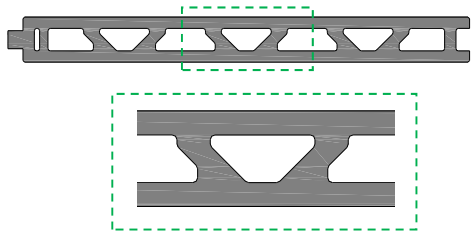
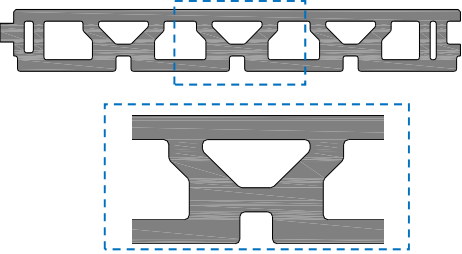
従来の「アスロックレールファスナー工法」は自由な割付けで石材等を取り付けることができる画期的な工法として多くの建物にご採用頂いておりますが、大型アルミパネルのように留め付け部の負担が大きくなる仕上げ材は対応できませんでした。今回開発した「レールファスナー ストロング」は、当社独自のパネル形状と強度低下防止構造（特許出願中）の導入により、仕上げ材を支持するアンカーの引抜き耐力を向上したことに加え、パネル表面にファスナー設置用の穴を明けても曲げ耐力の低下がなくなりました。

この革新的な機能が備わった「レールファスナー ストロング」は大型のアルミパネルでもアスロックを長スパンで取り付けることが可能です。



「アスロックレールファスナー工法」は、アスロックを下地壁として水平方向にレールを設置し、石材やアルミスパンドレル、ルーバー材等の多様な仕上げ材を取り付ける事の出来る当社オリジナルの専用工法です。

### 従来品との比較

	現レールファスナー	レールファスナー ストロング
工法概要	 	 
パネル形状		
ポイント	断面を機能的なリブ形状とし外力が作用する部分のボリュームをアップした形状	
仕上材 許容留付け耐力 (UP率※)	7.96kN	10.72kN (30%UP)
ポイント	仕上げを留付ける部分の断面ボリュームをアップさせる事により引き抜き強度の向上	
負圧許容曲げ応力度 (UP率※)	5.8N/mm <sup>2</sup>	8.8N/mm <sup>2</sup> (50%UP)
ポイント	独自の形状と仕上げ材留め付け位置（リブ底に変更）により仕上留付け欠損による強度低下防止	
耐震性 (層間変位)	変位角 1/100rad まで破損脱落無し	変位角 1/100rad まで破損脱落無し
ポイント	長年の実績がある従来のレールファスナー工法でシステムを構築	

※当社現レールファスナーと比較したUP率となります

<対象>

オフィスビル、商業建築、公共施設、学校、病院、集合住宅など

<発売>

平成 27 年 9 月より対応開始

<販売計画>

平成 27 年度：10,000 m<sup>2</sup>

平成 28 年度：20,000 m<sup>2</sup>

<会社概要>

株式会社ノザワ（東証 2 部上場）	
本社	兵庫県神戸市中央区浪花町 15 番地
資本金	24 億 4900 万円
代表者名	取締役社長 野澤 俊也
事業概要	押出成形セメント板「アスロック」他 不燃建材の製造・加工・販売

◎お問い合わせ先
株式会社ノザワ 技術本部 開発部 〒104-0041 東京都中央区新富 1-18-1（住友不動産京橋ビル 7F） 担当 山本 TEL03-5540-6511 Email：yamamoto.kh@nozawa-kobe.co.jp